

松阪市の財政状況

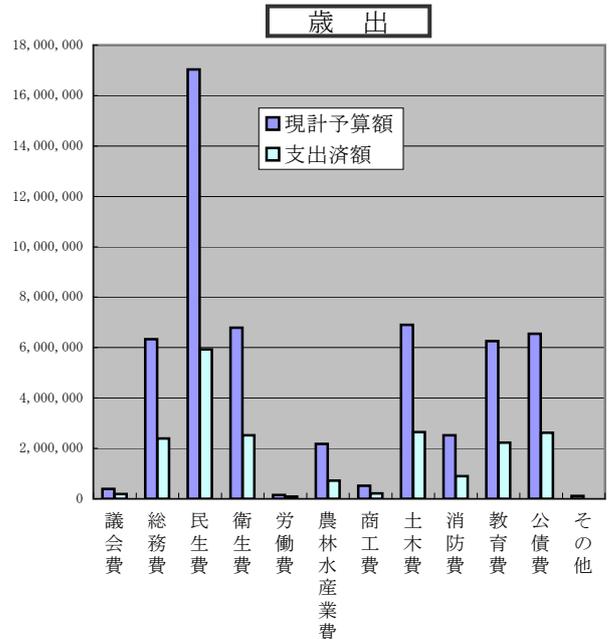
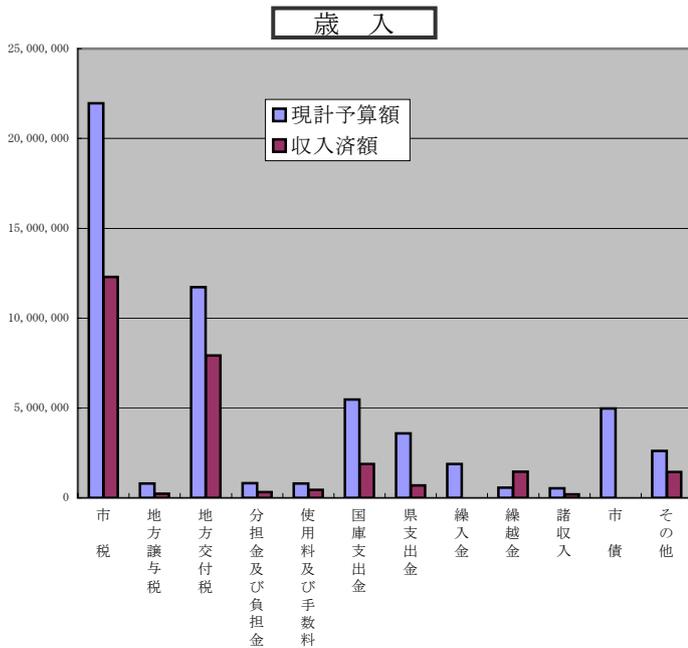
この財政状況の公表は、市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを市民の皆様幅広く知っていただくためのものです。市民の皆様には、市財政について、なお一層のご理解をいただき、市勢発展のためにご協力をお願いします。

◎平成19年度予算の執行状況

※執行状況は平成19年9月30日現在のものです。また、現計予算額には繰越明許費を含んでいます。

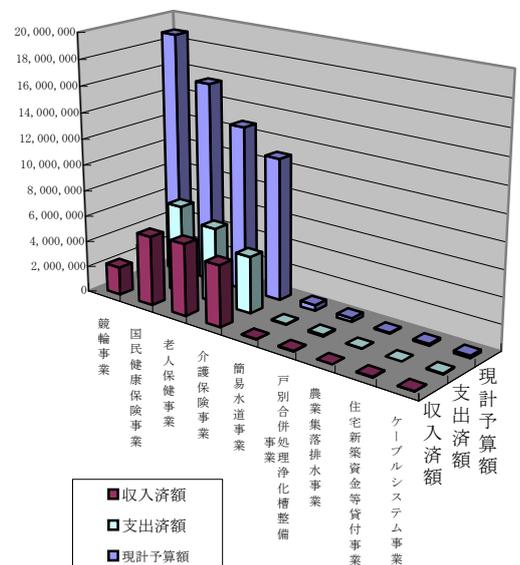
◆一般会計

＜歳入＞				＜歳出＞			
区分	現計予算額	収入済額	収入率	区分	現計予算額	支出済額	執行率
市税	21,954,978	12,298,685	56.0%	議会費	389,124	184,219	47.3%
地方譲与税	800,000	226,792	28.3%	総務費	6,337,162	2,389,109	37.7%
地方交付税	11,729,191	7,916,228	67.5%	民生費	17,042,220	5,922,023	34.7%
分担金及び負担金	812,787	327,672	40.3%	衛生費	6,790,159	2,525,494	37.2%
使用料及び手数料	803,394	448,696	55.9%	労働費	154,972	87,091	56.2%
国庫支出金	5,466,784	1,881,708	34.4%	農林水産業費	2,184,324	722,693	33.1%
県支出金	3,594,452	688,443	19.2%	商工費	522,263	214,749	41.1%
繰入金	1,890,202	1	0.0%	土木費	6,901,676	2,644,229	38.3%
繰越金	566,213	1,456,751	257.3%	消防費	2,522,234	901,764	35.8%
諸収入	540,645	191,954	35.5%	教育費	6,258,033	2,226,103	35.6%
市債	4,979,440	4,900	0.1%	公債費	6,543,519	2,617,397	40.0%
その他	2,616,140	1,443,669	55.2%	その他	108,540	200	0.2%
合計	55,754,226	26,885,499	48.2%	合計	55,754,226	20,435,071	36.7%



◆特別会計

会計別	現計予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
競輪事業	18,853,759	2,167,648	11.5%	2,712,685	14.4%
国民健康保険事業	15,564,840	5,364,099	34.5%	6,803,500	43.7%
老人保健事業	12,808,349	5,579,941	43.6%	5,823,759	45.5%
介護保険事業	11,030,650	4,758,858	43.1%	4,412,172	40.0%
簡易水道事業	442,945	5,099	1.2%	58,950	13.3%
戸別合併処理浄化槽整備事業	298,784	51,955	17.4%	110,509	37.0%
農業集落排水事業	71,757	7,817	10.9%	27,533	38.4%
住宅新築資金等貸付事業	134,580	55,972	41.6%	91	0.1%
ケーブルシステム事業	187,729	22,022	11.7%	76,031	40.5%



◎市有財産の状況

(平成19年3月31日現在)

区分	現在高	区分	現在高
土地	28,660,177㎡	物品	車両392台 その他重要備品1,235点
建物	587,239㎡	債権	773,585千円
有価証券	65,584千円	基金	14,500,726千円
出資による権利	688,814千円		

◎市民負担の状況

◆市税の負担

区分	19年度予算額 (現年分)	一人当り 負担額	一世帯当り 負担額
1 市民税	9,771,103千円	57,017円	146,533円
(1) 個人	8,031,869千円	46,868円	120,450円
(2) 法人	1,739,234千円	10,149円	26,083円
2 固定資産税	9,044,512千円	52,777円	135,636円
3 軽自動車税	330,768千円	1,930円	4,960円
4 市たばこ税	1,060,230千円	6,187円	15,900円
5 都市計画税	1,094,973千円	6,389円	16,421円
合計	21,301,586千円	124,300円	319,450円



※人口・世帯数は住民基本台帳、外国人登録原票による

◆借入金の負担

区分	市債借入残高	一人当り 負担額	一世帯当り 負担額
一般会計	57,995,329千円	338,416円	869,730円
特別会計	3,041,144千円	17,745円	45,606円
企業会計	64,251,026千円	374,919円	963,544円
合計	125,287,499千円	731,080円	1,878,880円

※企業会計として水道事業会計、病院事業会計、公共下水道事業会計の3つの会計があります。

◎市債・一時借入金の状況

◆市債残高 125,287,499千円 (平成19年9月30日現在)



◆一時借入金残高

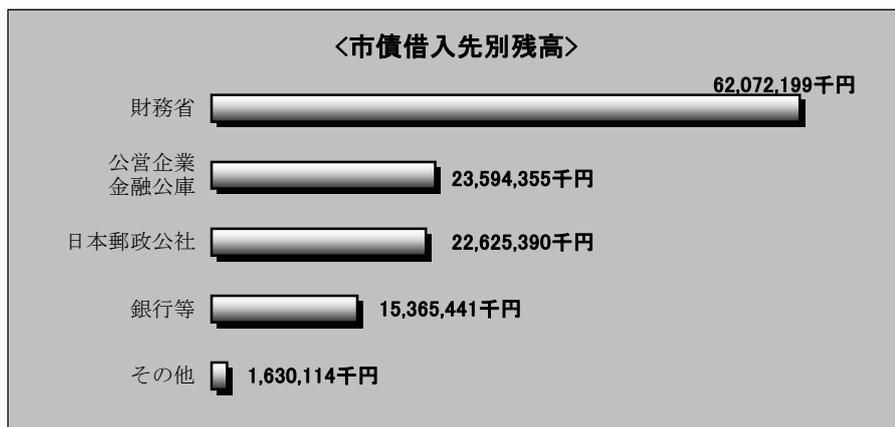
(平成19年9月30日現在)

会計別	借入残高
一般会計	0千円
特別会計	0千円
企業会計	600,000千円
合計	600,000千円

※市債は、道路や公園など公共施設を整備する時に借り入れるお金で、後年度にその負担が残ります。

※一時借入金は、支払など一時的に資金不足になった時に金融機関等から借り入れるお金で、短期間で返済されます。

＜市債借入先別残高＞



◎平成18年度一般会計決算の状況

平成18年度一般会計の決算額は、歳入557億5,180万2千円、歳出542億9,505万2千円で歳入歳出差引額14億5,675万円となり、また、このうち翌年度へ繰越される事業の繰越すべき財源を控除した実質収支額は11億7,668万1千円の黒字となりました。

《歳入》 (単位:千円)

区分	収入済額	構成比
市税	20,393,891	36.6%
地方譲与税	1,988,734	3.6%
利子割交付金	80,265	0.1%
配当割交付金	89,361	0.2%
株式等譲渡所得割交付金	88,427	0.1%
地方消費税交付金	1,582,626	2.8%
ゴルフ場利用税交付金	105,401	0.2%
自動車取得税交付金	552,030	1.0%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	207	0.0%
地方特例交付金	560,728	1.0%
地方交付税	12,360,356	22.2%
交通安全対策特別交付金	37,540	0.1%
分担金及び負担金	800,741	1.4%
使用料及び手数料	838,891	1.5%
国庫支出金	5,067,528	9.1%
県支出金	2,778,579	5.0%
財産収入	88,155	0.1%
寄附金	5,725	0.0%
繰入金	592,832	1.1%
繰越金	1,717,802	3.1%
諸収入	898,515	1.6%
市債	5,123,468	9.2%
合計	55,751,802	100.0%

《歳出》(目的別) (単位:千円)

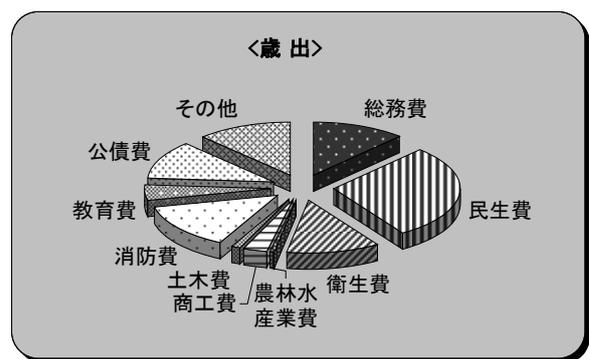
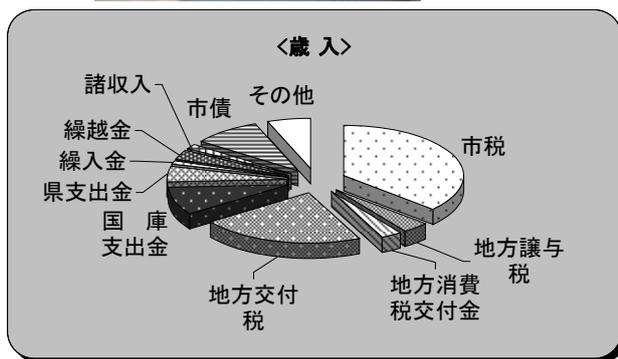
区分	支出済額	構成比
議会費	366,423	0.7%
総務費	6,422,715	11.8%
民生費	15,807,416	29.1%
衛生費	6,489,134	12.0%
労働費	187,782	0.3%
農林水産業費	1,728,904	3.2%
商工費	512,686	0.9%
土木費	7,669,578	14.1%
消防費	2,435,092	4.5%
教育費	5,334,522	9.8%
災害復旧費	107,399	0.2%
公債費	6,434,401	11.9%
諸支出金	799,000	1.5%
合計	54,295,052	100.0%

《歳出》(性質別) (単位:千円)

区分	支出済額	構成比
人件費	11,477,125	21.1%
物件費	7,276,148	13.4%
維持補修費	824,463	1.5%
扶助費	8,004,292	14.7%
補助費等	8,663,790	16.0%
普通建設事業費	6,116,570	11.3%
災害復旧事業費	107,327	0.2%
公債費	6,434,401	11.9%
積立金	869,867	1.6%
投資及び出資金貸付金	434,336	0.8%
繰出金	4,086,733	7.5%
合計	54,295,052	100.0%



西保育園
移転
改築
事業



◎平成18年度特別会計決算の状況

(単位:千円)

会計別	収入済額	支出済額	差引額
競輪事業	13,912,464	13,932,001	△19,537
国民健康保険事業	15,571,474	15,076,966	494,508
老人保健事業	13,673,368	13,458,854	214,514
介護保険事業	10,391,544	10,050,943	340,601
簡易水道事業	795,646	791,429	4,217
戸別合併処理浄化槽整備事業	291,336	283,177	8,159
農業集落排水事業	68,797	68,777	20
住宅新築資金等貸付事業	177,209	170,400	6,809
ケーブルシステム事業	206,798	205,775	1,023



海上アクセス整備事業

語句の解説

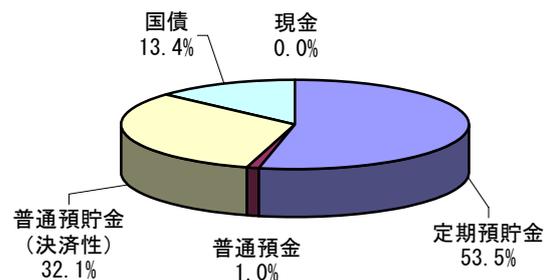
財政状況等	
一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計。
特別会計	一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処理するための会計。
企業会計	地方公営企業法の全部又は一部の適用をうける公営企業の会計。水道事業、病院事業など主として事業運営のための経費を事業運営に伴う収入をもって賄っている事業（独立採算を原則とする事業）がこれに属する。
自主財源	市が自主的に収入できる財源をいい、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当する。
依存財源	国または県の意思で定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源をいい、地方交付税、国庫（県）支出金、地方譲与税、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、市債などがこれに該当する。
地方交付税	地方公共団体の自主性を損わずに、地方財源の均衡化を図り、かつ地方行政の計画的な運営を保障するために、国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税それぞれの一定割合の額を、国が地方公共団体に対して交付する税。地方交付税には、一定の算式により交付される普通交付税と災害等特別の財政事情に応じて交付される特別交付税がある。
地方債（市債）	地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達するために負担する債務で、その返済が一会計年度を越えて行われるもの。いわゆる地方公共団体の借金で、地方債を起すことを「起債」という。
一時借入金	市がその年度内に、支出にかかる現金に不足が生じた場合、その不足を補うために一時的に金融機関などから借り入れるお金。
投資的経費	施設など資産として将来に残るものに支出される経費。道路の改良、橋の架け替え、小中学校や庁舎などの建設事業にかかる経費。
バランスシート	
資産	将来にわたって市民にさまざまな行政サービスを提供するための経営資源。
有形固定資産	道路・橋・河川・公園等の他、学校や文化施設などの建物設備や備品等。バランスシートでは、減価償却実施後の金額を計上し、また土地は減価償却を行っていません。
投資等	財団法人などへの出資金、住宅資金等の貸付金、福祉や教育・スポーツ、土地開発などを目的とした特定目的基金や定額運用の基金など。
流動資産	基準日に保有している現金及び預金（財政調整基金及び減債基金を含む）と市税等で年度内に収入されなかった未収金。
負債	市民の負担として将来にわたって返済（償還）していくもの。
退職給与引当金	職員に対する退職金支給に備えるための引当金。
固定負債	市債の翌々年度以降の償還（返済）予定額。債務負担行為は、資産として物件等の引き渡しを受けたもので支払がまだ終了していないものや、市が債務保証・損失補償をおこなっているものについて支払義務が発生した場合に計上し、また、退職給与引当金は、年度末に職員全員が普通退職したと想定し、その要支給額を引当計上します。
流動負債	市債の翌年度の償還（返済）予定額。翌年度繰上充用金は、翌年度の歳入をあてることができる制度ですが、該当はありません。
正味資産	資産のうち税等によりこれまでの世代によって既に負担された額で、資産形成に使われた国・県支出金と市税等の一般財源等に区分して表示。

松阪市の公金保管状況について

公金保管状況（H19.9.30現在）

区分	金額（千円）	備考
定期預貯金	11,576,347	預入先金融機関数 6ヶ所
普通預金	222,550	預入先金融機関数 1ヶ所
普通預貯金（決済性）	6,948,988	預入先金融機関数 2ヶ所
国債	2,904,889	
現金	5,573	
合計	21,658,347	

（水道事業、病院事業、公共下水道事業会計含む）



平成19年9月末現在の松阪市の公金現在高は、216億5,834万7千円となっています。

公金については、表のように定期・普通預貯金、国債などにより保管、運用をしています。

ペイオフ対策として、決済性の普通預貯金での保管や、定期・普通預貯金額は預貯金債権と借入債務の相殺により元本に損失が生じないように借入金残額以内としています。

運用に際しては、元本の安全性を第一に考え、預入先の財政状況を確認しながら公金の安全確実な保管、運用に努めています。

問い合わせ
財務課財政係
Tel.53-4325・4317